

# 論文賞 応募書類作成の上の注意事項

## 【主著者用推薦(申請)書について】

- (授賞候補者の資格)  
2013年11月1日から2016年10月31日までの間に、自動車技術会論文集、International Journal of Automotive Engineering ならびに本会主催・共催の国際会議のProceedingsに論文を発表した個人。なお、この論文に共著者がある場合は4名までを共同受賞候補者とする事ができる。
- 本賞は、候補者本人による申請応募が可能です。その場合、「推薦(申請)者」欄は候補者の各欄と同一内容で記入し、候補者が押印してください。(但し、この場合は推薦者(=候補者)は会員である必要があります)
- 推薦(申請)論文の筆頭執筆者でない者を主著者として推薦(申請)する場合は、**理由説明書**を添付してください。(A4用紙1頁以内)
- 「⑨推薦(申請)理由」欄は、推薦論文の自動車工学または自動車技術の発展に対する寄与について、500字以内で簡潔かつ明確に記入してください。
- 推薦(申請)書は、A4用紙に印刷し「③推薦(申請)者氏名」欄に押印したものを原本として1部、またそのコピーを8部(計9部)提出してください。
- 添付資料として、推薦(申請)論文を必ず提出してください。提出論文は1編に限りませんが、同一論文名の続報は初報と合わせて1編として取り扱うことができます。  
同内容でも「学術講演会前刷集」のコピーおよび抜き刷りは添付できません。必ず推薦論文掲載誌の抜き刷りかコピーを添付してください。(下部に論文集のVol.、No.が記載されている事をご確認下さい)  
この他に補足資料がある場合は「補足説明」(A4用紙3頁以下)および「関連論文」(3編以下)を提出できます。提出部数はそれぞれ6部です。  
推薦書コピー、添付資料、補足資料を1セットとし、資料の種類が分かるようにして、クリアホルダーにいれ、6セット用意して下さい。残りの推薦書コピー2部と原本1部は別にまとめて下さい。大型のカタログなどは別で結構です。資料のセットはそのまま選考資料となりますので、種類等に間違いがないか十分にご確認下さい。

なお、対象となる推薦(申請)論文は、  
2013年11月1日～2016年10月31日までに、次に発表された論文とします。

(推薦論文掲載誌)

・自動車技術会論文集

⇒<Vol.44 No.6 ~ Vol.47 No.5>

・International Journal of Automotive Engineering

⇒<Vol.4 No.4 ~ Vol.7 No.4 (2016/10/31までにリリースされたもの)>

(国際会議)

・本会主催・共催の国際シンポジウムのProceedings

⇒FISITA, APAC, EVTeC, FAST-zero, SETC, P,F&Lなど(但し、左記会議でも本会主催・共催でないものは対象に含まれません。SAE年次大会は本会は共催していません)

- 共著者を受賞の対象に含めて推薦(申請)する場合は、共著者用推薦(申請)書に記入のうえ、主著者用推薦(申請)書に添付してください。

## 【共著者用推薦(申請)書について】

- 「①推薦(申請)事項」欄は主著者用推薦書⑩欄と同一で記入してください。
- 「受賞候補者(共著者)」欄は推薦する共著者(4名以内)について空欄のないようご記入ください。
- 受賞候補者(共著者)が本会会員でない場合は、「②会員資格」欄及び「③会員番号」欄に「なし」と記入してください。**(空欄にしないでください。)**

## 【書類の提出について】

- 推薦書の電子データについて  
CDにてご提出下さい。、推薦書類一式が収められたExcelファイルは、シートの移動や削除ができない仕様になっていますので、そのままご提出ください。複数の推薦書類を作成する場合は、ファイルをコピーしてご利用下さい。
- 応募書類に不備がある場合は、返却させていただきます。  
なお、不備による再送付の場合も締切は11月30日(必着)となりますので、応募書類は余裕をもってご提出下さい。

# 論文賞 応募書類 確認票

応募書類を送付する前に、下記をご確認いただき「確認欄」にレ点でチェックをしてください。本紙は、確認者が記名し、必ず応募書類に同封してください。

## 応募内容の確認

確認事項	確認欄
<p>■ 推薦(申請)者「氏名」欄に押印がありますか。</p> <p>■ 推薦(申請)論文の筆頭執筆者でない者を主著者として推薦する場合は、理由説明書(A4用紙1頁)を添付していますか。(※該当者のみ)</p> <p>■ 対象掲載先の論文名、掲載誌名、巻号、発行年月日、が正確に記載されていますか。(※間違いが多いのでご注意ください)</p> <p>■ 添付資料として、推薦(申請)論文、この他に補足資料がある場合は「補足説明」(A4用紙3頁以下)および「関連論文」(3編以下)を提出できますが、それぞれ規定の大きさ・枚数・編数に間違いはありませんか。</p> <p>■ 共著者用の「①推薦(申請)事項」欄は主著者用推薦書⑩欄と同一内容ですか。</p> <p>■ 候補者(共著者)が本会会員でない場合は、「②会員資格」欄及び「③会員番号」欄に「なし」と記入されていますか。(※空欄が多いのでご注意ください)</p>	

## 応募書類の確認

応募書類	送付部数	セット	確認欄
1 推薦(申請)書 原本(共著者用含む)	1部※		
2 推薦(申請)書 原本(共著者用含む)のコピー	8部※	3種を1組で、6セットを用意。1セット毎にクリアホルダー※	
3 添付資料	6部※		
4 補足資料(※資料がある場合のみ)	6部※		
5 ⑰受賞歴に「自動車技術会賞」の受賞歴のある場合は、本会サイト <a href="http://www.jsae.or.jp/09award/jsaeawalist.php">http://www.jsae.or.jp/09award/jsaeawalist.php</a> に掲載の、候補者の名前が記載されている部分のコピー ※該当授賞回のページ→受賞一覧→詳細ページ	1部 【該当者のみ】		
6 推薦(申請)論文の筆頭執筆者でない者を主著者として推薦する場合の理由説明書	1部 【該当者のみ】		
7 推薦事項の評価を希望する分野について	1枚		
8 ※推薦(申請)書(共著者用とセット)のExcelデータ ※推薦事項の評価を希望する分野についてのExcelデータ ※Excelファイルはシート構成を変更できませんので、そのままCDにコピーしてご提出下さい。(他シートも含まれたまま)	CD1枚		
9 本紙「応募書類 確認表」(書類の先頭に添付してください)	1部		

※推薦書コピー、添付資料、補足資料を1セットとし、資料の種類が分かるようにして、クリアホルダーにいれ、6セット用意して下さい。残りの推薦書コピー2部と原本1部は別にまとめて下さい。大型のカタログなどは別で結構です。資料のセットはそのまま選考資料となりますので、種類等に間違いがないか十分にご確認下さい。

確認者氏名

---

# 論文賞(主著者用)

## 記入例

(事務局記入欄)

受付番号:

受理日:

### 第●回 自動車技術会賞受賞候補推薦(申請)書

推薦(申請)者	①会員資格	②会員番号	③氏名(氏と名の間は半角空白)	④氏名ふりがな	⑤勤務先名	⑥部署・役職
	[正会員]等を記入	7桁の番号	自動車 太郎 (必ず押印→) 印	じどうしゃ た ろう	(欄は省略せず、「株式 会社」と記入。改行し ない。	改行しない。
⑦連絡先	所在地:	〒 - 住所は県名から記載				
	電話:	03-3262-8211	FAX:	03-3261-2204	E-mail:	jidousha@jsae.or.jp

受賞候補者(主著者)	⑧会員資格	⑨会員番号	⑩氏名(氏と名の間は半角空白)	⑪氏名ふりがな	⑫勤務先名	⑬部署・役職	
	[正会員]または[なし]と記入	7桁の番号	車 操縦朗	くるま そう じゅうろう	(欄は省略せず、「株式 会社」と記入。改行し ない。	改行しない。	
	⑦連絡先	所在地:	〒 - 住所は県名から記載				
		電話:	03-3262-8214	FAX:	03-3262-8211	E-mail:	kuruma@jsae.or.jp
	⑮生年月日(西暦)	1960 年 10 月 25 日					
	⑯略歴	最終学歴	学校名・学科/専攻名: ●●大学 大学院 ●●研究科 ●●専攻 など 卒業/修了年月(西暦): 1985 年 3 月				
		職歴(主なものを記入)	規定のフォントで収まる程度				
⑰受賞歴(それぞれ最近のものから2件まで記入)	本会の自動車技術会賞	賞名	受賞年月(西暦)	受賞件名			
		「自動車技術会賞」受賞歴のみ (記入例) 第56回の論文賞	年 月	副題があり長い場合は主題のみで可。 2006 年 4 月			
	その他の賞	授賞団体名・賞名	受賞年月(西暦)	受賞件名			
		上記以外の受賞歴	年 月	年 月			

推薦(申請)内容	⑩推薦(申請)事項	推薦(申請)論文名: 掲載誌と同一の論文名を記入。 同一論文名の続報の場合は、第1報~第3報と記入 掲載誌名・巻・号: 自動車技術会論文集 Vol.40 No.3 など 掲載誌発行年月日: 2009 年 5 月
	⑱推薦(申請)理由	(全角500字以内。商品名の使用は不可。また、専門用語・略称・略語を使用する場合は説明・正式名称を文末に※印付きで記すこと。) 500文字以内、設定のフォント・サイズを使用する。ただし、記号や数式など表現上問題が生ずる場合は他のフォントに変更してもよい。 商品名の使用は不可。また、専門用語・略称・略語を使用する場合は説明・正式名称を文末に※印付きで記すこと。
	⑳添付・補足資料の名称	添付資料: 上記「論文」 補足資料: 資料の誌名・巻・号・タイトルなどを記入

本会からの事務連絡先	(連絡先を下記より一つ選び、「□」を「■」にして下さい。なお「共著者・その他」の場合のみ、連絡先を下欄に記入してください)		
	<input type="checkbox"/> 推薦者	<input checked="" type="checkbox"/> 受賞候補者	<input type="checkbox"/> 共著者・その他(事務担当者、秘書など)
	氏名: 共著者・その他の場合のみ記入★	勤務先名:	部署・役職:
	所在地: 〒 -	電話:	FAX: E-mail:

# 論文賞(共著者用)

## 記入例

(事務局記入欄)

受付番号:

受理日:

### 第●回 自動車技術会賞受賞候補推薦(申請)書

①推薦(申請)事項 (主著者用⑩欄と 同一記入)	推薦(申請)論文名: <b>主著者用と同一論文名、間違えが多いので注意</b>	
	掲載誌名・巻・号: <b>自動車技術会論文集 Vol.40 No.3 など</b>	掲載誌発行年月日: <b>2009年 6月</b>

受賞候補者(共著者)	②会員資格	③会員番号	④氏名(氏と名の間は半角空白)	⑤氏名ふりがな	⑥勤務先名	⑦部署・役職
		[正会員]または[なし]と記入	会員外は「なし」と記入	電動 車一	でんどう しゃいち	(株は省略せず、「株式会社」と記入。改行しない。
	⑧生年月日(西暦)		1965年 9月 2日			
⑨略歴	最終学歴	学校名・学科/専攻名: ●●大学 大学院 ●●研究科 ●●専攻				
	職歴(主なものを入力)	卒業/修了年月(西暦): 1990年 3月 規定のフォントで収まる程度				

受賞候補者(共著者)	②会員資格	③会員番号	④氏名(氏と名の間は半角空白)	⑤氏名ふりがな	⑥勤務先名	⑦部署・役職
	⑧生年月日(西暦)		年 月 日			
⑨略歴	最終学歴	学校名・学科/専攻名:				
	職歴(主なものを入力)	卒業/修了年月(西暦): 年 月				

受賞候補者(共著者)	②会員資格	③会員番号	④氏名(氏と名の間は半角空白)	⑤氏名ふりがな	⑥勤務先名	⑦部署・役職
	⑧生年月日(西暦)		年 月 日			
⑨略歴	最終学歴	学校名・学科/専攻名:				
	職歴(主なものを入力)	卒業/修了年月(西暦): 年 月				

受賞候補者(共著者)	②会員資格	③会員番号	④氏名(氏と名の間は半角空白)	⑤氏名ふりがな	⑥勤務先名	⑦部署・役職
	⑧生年月日(西暦)		年 月 日			
⑨略歴	最終学歴	学校名・学科/専攻名:				
	職歴(主なものを入力)	卒業/修了年月(西暦): 年 月				

## 推薦事項の評価を希望する分野について

推薦事項の評価を希望する分野を、下表の分野番号（黄色列）より選択し、第一希望および第二希望をご記入下さい。

また、キーワードは別表「自動車技術会基準キーワード」よりお選び下さい。第1カテゴリのキーワードの記載は**必須**です。（第2、第3カテゴリのキーワードは複数選択可）

### 記入例

	分野番号	キーワード
第一希望分野	1	①熱機関←第1カテゴリ必須 可変動弁機構 過給
第二希望分野	3	⑩環境・エネルギー・資源←第1カテゴリ必須 排出ガス 高耐用技術

分野番号	分野	左記分野に対応する、 自動車技術会基準キーワードの「第1カテゴリ」
1	エンジン・熱流体	①熱機関 (⑨熱・流体 <<エンジン>>)
2	車両・ エレクトロニクス	④車両運動、⑤車両開発、⑥振動・騒音・乗り心地 ⑦安全、⑧人間工学 ⑬エレクトロニクス及び制御、⑭情報・通信及び制御
3	新動力・基盤技術	②動力伝達系、③EV・HVシステム ⑨熱・流体 ⑩環境・エネルギー・資源、⑪材料、⑫生産・製造 ⑮社会システム、⑯共通基盤、⑰その他のモビリティ